

# NEWS

吉村敏男県議会活動報告

Vol.41

風を通そう!

# 吉村敏男

[福岡県議会議員  
飯塚市・嘉穂郡(桂川町)選挙区]

よしむらとしお



△ 第18回県議会活動報告会、今回も約850の方に御出席いただき、活動報告と意見交換を行いました

あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願ひします。

## 12月定例県議会終了

12月1日から20日までの日程で開催された12月県議会は平成28年度補正予算など34議案を可決し閉会しました。わが会派の代表質問などは、会派のHP (<http://minshin-kensei.net>) でご覧になれます。

## 飯塚市内全小中学校に 電子黒板63台を配備

我が会派は、これまでICT教育を推進することによって、授業の工夫改善が進み、先生たちが子どもと向き合う時間が確保され、結果として学力向上につながるとの観点から電子黒板やプロジェクターの配備などICT教育の環境整備を県教委に対し求めて来ました。

とりわけ電子黒板は授業中に、教員が子ども達に正対する時間が大幅に増え、そのことで子ども達の反応や気づきを、より的確に把握することが出来たり、図形や地形など視覚に訴えながら教えることが出来て、使い方次第で、授業の工夫・改善が進むなど、大きな教育効果が期待されます。今年度は我が会派の主張を取り入れ県内の政令市を除く全市町村の小中学校(679校)に3ヶ年計画で各1台の電子黒板を整備するための予算7,200万円が計上されています。しかし、市町村教委によっては、ICT教育にまったく関心がない所もあることから、今般、飯塚市が今年度中に配備を予定している電子黒板63台すべてに、この補助金が活用されることになりました。飯塚市内32の小中学校には現在、4校に4台の電子黒板が配備されていますが、これにより、飯塚市はICT教育推進の環境が大幅に整うことになります。

# 内住産廃処分場第2期工事着手

内住の産廃処分場の生活環境保全上の支障の除去工事は約9億3,538万円をかけ、平成28年1月から開

始していますが、今般第2期工事が発注され、平成30年2月末完了を目指すことになります。

## 工事説明(目的等)

本工事は、飯塚市の(株)藤宏産業の産業廃棄物最終処分場における不適切処理について、生活環境保全上の支障のおそれを除去するために、汚染拡散防止対策として鉛を吸着する浄化壁と、地下水を浄化壁に導く導流壁の設置工事を行うものです。

## 工事概要(数量)

○オールケーシング工

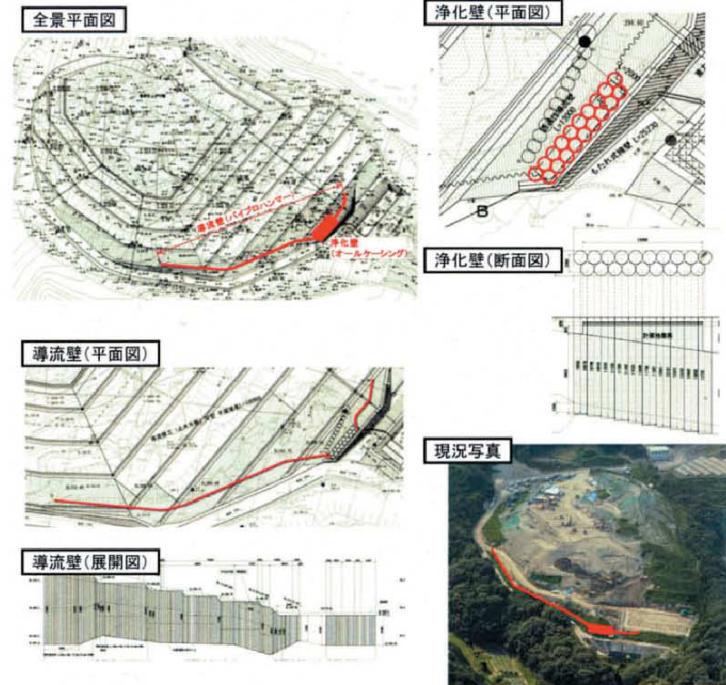
孔径 1,500mm / 削孔本数 30本 / 最大深さ 13m

○バイブルハンマー工

施工長 110m / 最大深さ 25m

## 本工事の特色

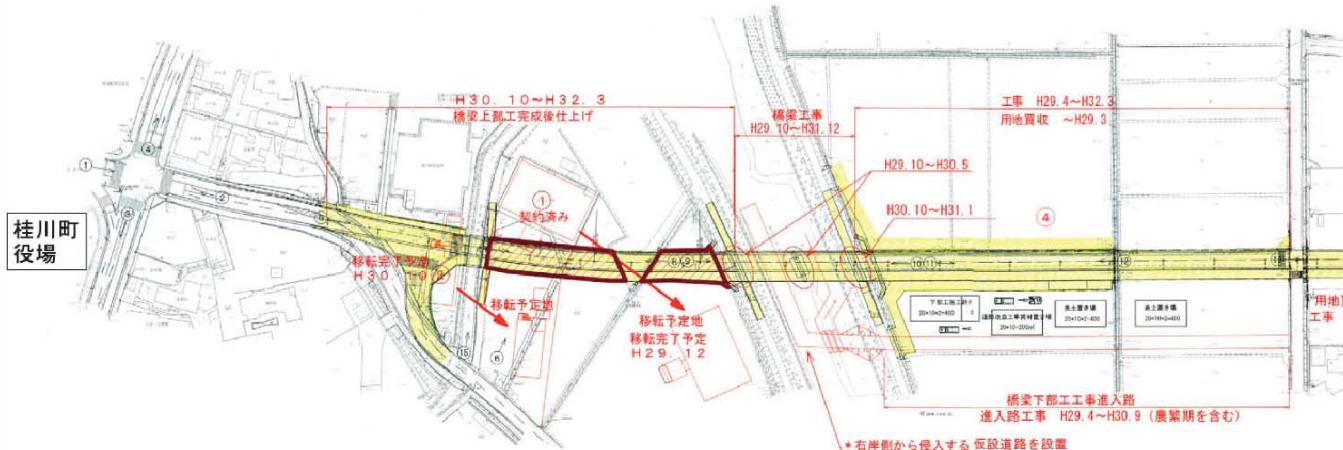
本工事は、固化剤を注入した鉛を含む廃棄物層から、万が一、鉛が溶出した場合に、鉛を吸着する浄化材を充填した浄化壁で鉛を吸着させ、周辺環境への拡散を防止することを目的としており、浄化材の選定や充填方法など、高度な施工計画及び確実性が高い工法が求められる工事です。



# 嘉穂総合高校－桂川町役場間の県道新設 ～2年短縮して平成31年度末 完成供用へ～

平成26年度から、測量・設計・調査を開始し、平成27年度から用地買収、平成28年度に物件移転を進めている県道豆田稲築線の嘉穂総合高校－桂川町役場間の道路新設工事は、平成33年度末、完成供用開始を目指して計画が進められていますが、重要度や必要性など緊急性が極めて高いことなどが勘案された結果、2

年短縮して平成31年度末、完成供用を目指して大幅に工程表を見直すことになりました。その結果、年明け2月からの文化財調査に伴う準備として、12月から伐木工事が前倒し実施され、橋梁工事も平成29年度中に着手することになりました。



# 「放課後児童クラブ」への学習機能付与スタート 12月までに4市3町が実施

児童・生徒の生活習慣や学習習慣を改善するためには、学校、地域、家庭との一体的な連携が不可欠です。「放課後児童クラブ」は、小学校に就学している子どもの中で、「保護者が就労や介護などの理由で昼間家庭にいないなどの状況により、放課後の居場所として、子どもに適切な遊びや生活の場を与えるところ」とされているため、宿題の時間など自学自習の機会は確保されているものの、子どもたちが「教えて」と言ってきたとしても、クラブの多くは放課後児童支援員や補助員は子どもたちに勉強を教えることが出来ない現状があります。

一方、2007年に再開された、全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)で本県は、小中学校全科目でわずかな例外を除き9年連続全国平均を下回っています。その大きな要因となっているのが小中学校全科目共県内平均と比べかなり差がある筑豊地区の実態です。その原因のひとつが経済格差です。しかし、筑豊地区の中でも、大任町などは、単費投入による独自の取り

組みで、多くの科目で全国平均を上回る目ざましい成果を上げています。(他にも桂川町2科目、飯塚市・嘉麻市各1科目が平均を上回る)そこで私たちは、全県に1,250ヶ所設置されている「放課後児童クラブ」に学習機能を付与することが、特に生活困窮家庭で不足しがちな「家庭学習」の代替の場になるとの確信から、昨年9月の代表質問以降、その実現を求めてきました。

## まず1日最大2時間、1週間最大3日間でスタート

その結果、今年度から、筑豊地区の97ヶ所のクラブを対象にクラブ指導員ではない退職教員や大学生などが1日最大2時間、1週間最大3日間勉強を教える事業がスタートしています。その実施状況は12月末現在以下のとおりです。

### 放課後児童クラブ学習支援事業の取組状況について

#### 【平成28年度市町村の状況】

##### 1 事業実施(4市2町)

＜長期休業中の夏休みに集中的に実施＞  
直方市、嘉麻市、添田町

＜長期休業中の夏休みと冬休みに実施＞  
糸田町

＜夏休みから週1回程度実施＞  
飯塚市、田川市

##### 2 事業実施予定(2町)

＜12月から週2回、冬休み8回、春休み4回＞  
鞍手町

＜2月(予定)から実施＞  
桂川町

##### 3 平成28年度は実施しない。(1市2町)

市町村教育委員会等が実施している学習支援事業(※)に放課後児童クラブの児童が参加。  
宮若市、川崎市、大任町  
※アフタースクール(宮若)、学びっこ教室(川崎)、  
未来塾(大任)

##### 4 検討中(3町1村)

(1)来年度実施予定。(1町)  
小竹町

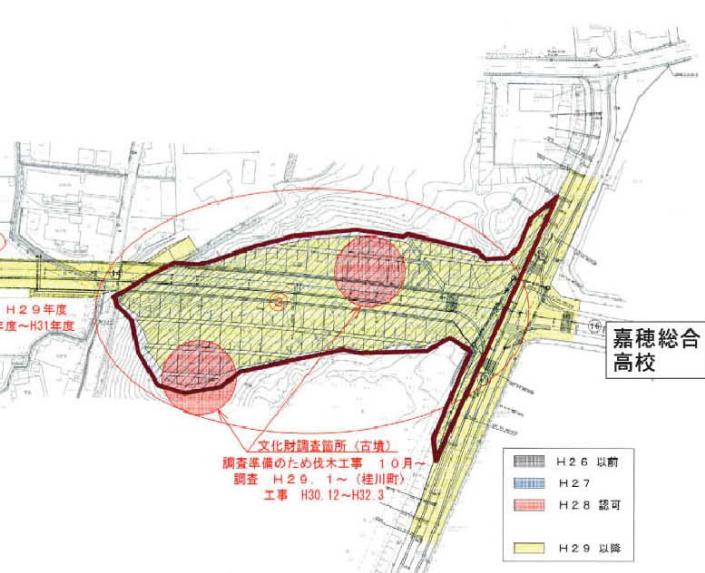
(2)市町村教育委員会等が実施している学習支援事業に放課後児童クラブの児童が参加。更に本事業を実施するか検討中。(1町)  
香春町

(3)委託先の団体等と調整しながら検討中。(1町1村)  
福智町、赤村

【工程表】

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
測量・設計・調査	■■■■							
用地買収			■■■■■	■■■■■				
物件移転			■■■■■	■■■■■				
文化財調査				■■■■■				
道路改良工事					■■■■■	■■■■■		
内 橋梁工事				■■■■■				

■ 現計画  
■■ 変更計画

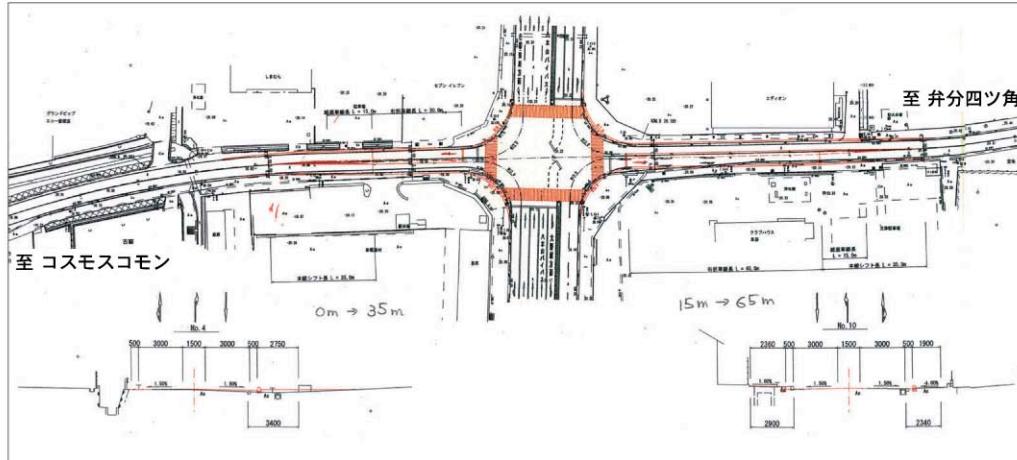


# 弁分交差点の右折帯が延長されます。(クラブハウス側) ～反対側(赤尾建材側)にも右折帯が新設されます。～

国道200号と県道飯塚大野城線が交差する弁分交差点は、クラブハウス側の右折帯が短く、また反対側

の赤尾建材側には右折帯がなくて朝夕の渋滞の原因となっていましたが、クラブハウス側は今年度中に右

折帯を現在の15mから65mに延長する工事が行われることになりました。また、赤尾建材側は来年度予算で35mの右折帯が新設されることになります。このことにより朝夕の渋滞が大幅に解消されることになります。



## PHOTO 吉村敏男



△ 飯塚市街なか子育てひろばオープン式典  
(10月15日)



△ オイスカ西日本センターで農業研修を受けているアジア各地から集まった留学生の意見発表会  
(12月8日 県議会棟)



△ 九州の自立を考える会第11回行政セミナー講師 元NHKアナの現法政大学 山本浩教授と  
(12月1日 福岡市サンヒルズホテル)



△ 警察常任委員会で県警航空隊を視察  
(11月8日 福岡空港)



△ コンクリートの養生期間が従来の約14日から、わずか1日で固まる画期的舗装を会派で視察  
(11月29日 莺田港内道路)



△ 広域行政推進対策調査特別委員会  
管内視察  
(11月25日 凸版印刷株式会社)

## 吉村敏男 事務所



Facebook始めました。「吉村敏男」で検索してください。

### お願ひ

個人情報保護法が施行され、個人情報の管理が厳しく制限されるようになりました。その結果、事務所として冠婚葬祭における祝電、弔電などが把握できず、大変失礼をいたしております。友人、知人、親族等の冠婚葬祭等がございましたら、ぜひ、御一報くださいますようお願いいたします。

〒 820-0082 飯塚市若菜52-1  
Tel.0948(23)1210 Fax.0948(25)6071